



杉戸農業高校生との交流

幼稚園の園庭から校舎が見える位置にある杉戸農業高校、高校生が幼稚園に来てくれたり、幼稚園児が高校に行ったりして触れ合っています。その様子を紹介します。

11月6日(月)

ひまわり組(年中児)が高校まで歩いて行ってきました。



緊張の
顔合わせ



しっかり
手を挙げて
渡ります。

ドングリ拾い



袋を作って
くれて
ありがとう♡

一緒にお弁当
ハイ・チーズ!



高校生といっばい走った
鬼ごっこ



歩いていく初めての学校にドキドキしていたひまわり組のお友達ですが、自分の名前の付いた巾着を手作りして待っていてくれたことに大喜び!

最初はお互いぎこちない感じでしたが、ペアになってドングリを拾ったり、鬼ごっこで遊んだり、一緒にお弁当を食べたりしていくうちに、すっかり仲良くなりました。帰る時には名残惜しそうに手を振り続け、楽しい交流ができました。

11月7日(火)
幼稚園に高校生7名が来てくれて
にじ組(年長児)と一緒に遊びました。



ロケットを作ったよ

グループに分かれて、高校生に教えてもらいながらロケットを作りました。お兄さんとお姉さんが優しく教えてくれて、出来たロケットを飛ばしてみたら、ピョーンとよく飛んでおもしろかったよ！



こんな素敵な姿もありました。



友達と協力して、自ら進んで片付けていました。

その後は・・・『王様は誰だ』ゲーム

高校生の話をよく聞いて何が始まるのかワクワクしていたにじ組の友達。一生懸命ルールを理解しながらみんなと一緒に楽しみ、盛り上がっていました。



保育の勉強をしている高校生達。実際に子供たちと触れ合える機会を楽しみにしてくれた気持ちが伝わってきました。視線を子供たちに合わせ、笑顔で対応してくれる高校生に、にじ組の子供たちはすぐに打ち解けていました。高校生自身が楽しんでいる姿に引き込まれ、にじ組のみんなからもたくさん笑顔が見られました。遊びを考えて楽しませようと頑張っていた杉農生、帰る時は「帰りたくない！」と言ってくれて嬉しかったです。楽しい時間をありがとうございました。また来てね～！